

コルヴォ島

について



写真: Veraçor

コルヴォ島

ユネスコにより世界生物圏保護区に指定されているコルヴォ (Corvo) は、フローレス島とともに、アソーレス諸島の西部グループを構成しています。その起源は火山です。そして9つの島の中で最も小さく、面積はわずか 17.1km² です。

コルヴォ島とフローレス島 (Flores) は 1452 年前後にポルトガル人探検家ディオゴ・テイヴェ (Diogo Teive) により同時に発見されました。そして当初はとインスラ・コルヴィと呼ばれていました。

この島で唯一の入植地、ヴィラ・ノヴァ・ド・コルヴォ (Vila Nova do Corvo) は、この島の主要水平面を構成する溶岩ファジャンの中にあります。それは絵のような一風変わった村で、白く装飾された窓とドアを持つ黒い石の正面玄関と狭い街路が特徴です。この街路は現地ではカナダス (canadas) と呼ばれ、丸い石と水きり用の勾配がついた石板が敷き詰められています。家々のドアに使われている木製の鍵はコルヴォの職人の手によるもので、今なお残っている伝統の1つであり、誰もがお互い知っている平和な島の生活を象徴しています。

ノッサ・セニョーラ・ドス・ミラグレス教会 (Igreja de Nossa Senhora dos Milagres) (この島の守護聖人) は一見の価値があります。ここにはフランドルから持ち込まれた一枚の絵画、聖母子と、インド-ポルトガル系の象牙の十字架、そしてコルヴォのビジターセンターがあります。

アルト・ドス・モイーニョス (Alto dos Moinhos) にあるポント・ネグラ (Ponta Negra) の近くでは、波打ち際が小さな風車で飾られています。アソーレス諸島の他の島々とは異なり、これらは地中海地方の影響を受けており、むしろポルトガル本土で見られる特徴に似ています。これらの風車は本体が円錐形で、木製の丸屋根を回転させる仕組みになっているため、帆は風が吹く方向に流れます。

ヴィラ・ノヴァ・ド・コルヴォから、この島の誇りであるカルデイラオン (Caldeirão) まで、風は常に 6 キロメートルの風速で吹いています。その方向に沿って、これらの施設を分ける低い壁、アジサイの長い列、そして中に使用した道具や飼いや葉を保存しておく玄武岩で作られた小屋「パレリエイロス」 (palheiros) (干草の山) の黒い姿などが見えます。

モンテ・ゴルド (Monte Gordo) 展望台に到着すると、カルデイラオン (Caldeirão) の独特な風景にうっとりするでしょう。ここはその湖とともに、この島の風景の主要要素を構成しています。コルヴォの中央火山の頂上崩壊の結果生まれたこの火山性クレーターは、305 メートルの深さを持つ楕円形の形状です。その内部は、浅いカルデイラオン湖といくつかの小さな火口丘で占められています。これらが水域を形成し、アソーレス諸島の配置と似ていると良く言われます。

南西部に行くと2つの非常に興味深い造岩が現われます。これらはそれぞれカヴァレイロ (Cavaleiro)、マルコ (Marco) と呼ばれます。

同じ名前の丘にあるパン・デ・アスカール (Pão de Açúcar) 展望台からは、島そのものとヴィラ・ノヴァ・ド・コルヴォを一望するだ

けでなく、フローレス島も見渡せる素晴らしいパノラマビューを楽しめます。

島全体は高く完全な断崖で囲まれており、その最頂点はモーロ・ドス・オーメンス (Morro dos Homens) で、カルデイラオンの南端にあり、標高は海拔 718 メートルです。

この島を回るボートツアーは忘れられない体験です。島の最も近づきにくい部分を暴き、その風景、何百、何千という海鳥、そしてクジラやイルカの姿まで見ることができます。

これらは絶対に見逃せない光景です！

アクティビティ

国際的にもバードウォッチングの天国として知られるコルヴォ (Corvo) は、アジサシ、ミズナギドリ、モリバトなどの種の営巣地です。北米からの渡り鳥も、大西洋の真ん中のこの小さな場所に食べ物を求めてやってきて、長い旅路の疲れを休めます。

ダイビングはここでは非常に人気です。それはガメラ (Gamela)、パイシャ・ド・ブラコ (Baixa do Buraco)、カネイロ・ドス・メロス (Caneiro dos Meros) などの素晴らしいスポットが豊富にあるためです。この島を回るボートツアーも非常に楽しく、この島を探検する最高の方法の1つです。

プライア・ダ・アレイア (Praia da Areia) とポルト・ダ・カーサ (Porto da Casa) は、ハイキングとサイクリングに適しているこの島でリラックスするのに最適な場所です。

祭り

アソーレスの他の島々と同様、精霊の祭りはヴィラ・ド・コルヴォのカラフルなインペリオ周辺で開かれ、紀元は 1871 年に遡ります。

8 月 15 日には、一般的な祭りと宗教的な祭事が、ノッサ・セニョーラ・ドス・ミラグレス教会 (Nossa Senhora dos Milagres) (奇跡の聖母) を讃える祝祭のために一体となります。コルヴォの守護聖人を讃える祭りの一部として、モイニョス祭り (Festival dos Moinhos) (風車祭り) では、興奮が絶えない数日間のために現地のブラスバンドと、他の島々のブラスバンドが一堂に会します。

9 月、夏の終わりを告げる祭りはこの人気の祭りの最高潮を迎え、ノッサ・セニョーラ・ド・ボン・カミーニョ (Nossa Senhora do Bom Caminho) (正しい道の聖母) を追悼する行進が続きます。

料理

魚および魚介類の料理が現地料理のハイライトです。

現地で焼いたコーンブレッドは、海苔 (地元では「エルヴァ・ド・カーリャウ」 (erva do calhau) と呼ばれる) のパイなど、より伝統的な料理に添えられるのが普通です。これは海沿いの岩で取れる海藻の一種で、海水は抜かれます。細かく刻まれたあと、溶き卵と小麦粉に加えられ、小さなパイの形に整えられ、ラードで揚げられます。

コウヴェ・デ・バルサ (couve de barça) (代表的なキャベツの種類) のレシピでは、豚肉は前日に塩漬けされます。刻んだキャベツ、ジャガイモ、たまねぎ、にんにくで調理し、スイートポテトとコーンブレッドとともにいただきます。

コルヴォのハンドメイドのチーズも非常に美味です。セミハードで、黄色みがかかり、少しスパイシーな香りが長持ちします。

行き方

飛行機：

「Sata – Air Açores」がフローレス島からコルヴォまで定期便を運行しています。
www.sata.pt

お役立ち情報

コルヴォに関する詳細は、次のウェブサイトをご覧ください。 www.visitazores.com/Corvo